

平成30年度「県大へ行こう—授業公開週間—」

科目別授業概要一覧

【三原キャンパス】

保健福祉学部（看護・理学・作業・コミュ・人福）専門の公開科目・・・ピンク色
 全学共通公開科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・紫色
 学科紹介企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・オレンジ色

【7月16日（月）】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	日常生活活動学Ⅰ (理学・3年)	島谷 康司 積山 和加子	2101実習室 (2号館1階)	5名
<p>人間が生活していくためには食事、排泄、整容、更衣、移動などが日常生活の基本となります。本講義においては、日常生活活動の概念をふまえ、疾病を有する患者や障害者の生活自立をめざした家屋評価と改修に関する概要を検討します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	検定英語Ⅰ	高島 裕臣	4204講義室 (4号館2階)	10名
<p>聴解、読解、英語構文理解、語彙力養成などの演習をTOEIC形式での演習を含めて行います。速読速解、速聴速解できるスピード対応のトレーニングを行います。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	終末期看護論 (看護・3年)	黒田 寿美恵	3213講義室 (3号館2階)	50名
<p>本講義は、終末期看護に携わる者に必要な知識・技術・態度を深化させることを目指す、3年次の選択科目です。この時間は、終末期患者・家族への意思決定支援の方法について学びます。「その人らしさ」「Shared Decision Making」「End-of-Life discussion」「Advance Care Planning」などについて協同学修で考えたり、講義で学んだりする構成です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2 11:00 ~12:10	公衆衛生看護実習Ⅰ (看護・4年)	水馬 朋子	4302保健学実習室 (4号館3階)	20名
<p>本講義は、保健師課程選択の4年生を対象とした授業です。当日は公衆衛生看護実習のうちの市町実習の成果発表会を行います。学生が実習で学んだ、行政保健師の地域保健活動の事例をまとめて発表します。広島県内の保健師の仕事の一端を知る機会になります。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	地域作業療法学 (作業・3年)	高木 雅之	2201講義室 (2号館2階)	10名
<p>本講義では、作業療法学科3年生が地域で作業療法を実践するうえで必要となる基本的な知識・技能を習得します。学生は実際に学外に出て、住民や団体と関わり、地域に貢献する計画を立て実行することが求められています。当日は、学生がこれまで地域で活動してきた内容と成果を発表します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	英語Ⅲ	高島 裕臣	4204講義室 (4号館2階)	10名
NHK Worldのニュース映像を題材としたテキストを用いて、英文を正確に理解できることを目標とする授業です。話題は、社会、生活、最新テクノロジー、健康など様々です。英語ニュース視聴、問題演習、ディクテーション、シャドウイングなどを行います。				

日・時限	内容	担当教員名	教室	受入予定人数
2	看護学科紹介 DVD上映 実習室見学ツアー	山中 道代 ほか	3305講義室 3302実習室 3304実習室 3307実習室 (3号館3階)	30名
看護学科の学科紹介DVDを見ていただいた後、学内演習で使用する実習室を見学します。全体で1時間程度の時間を見込んでいます。				

日・時限	内容	担当教員名	教室	受入予定人数
2	人間福祉学科紹介 施設見学	國定 美香 勝見 吉彰	4509介護実習室 (4号館5階)	20名
人間福祉学科の特徴、取得できる資格、就職先、平成31年度入学者選抜などについて、学科教員が紹介します。その後、人間福祉学科の授業で実際に使っている介護実習室の見学を行います。質疑応答の時間も設けます。 ※人間福祉学科紹介・施設見学は、16日・17日・18日に実施します。3回の内容は同じです。ご都合のよい日にご参加ください。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3 13:00 ~13:30	公衆衛生看護実習Ⅰ (看護・4年)	水馬 朋子	4302保健学実習室 (4号館3階)	20名
本講義は、保健師課程選択の4年生を対象とした授業です。当日は、公衆衛生看護実習のうちの市町実習の成果発表会を行います。学生が実習で学んだ、行政保健師の地域保健活動の事例をまとめて発表します。広島県内の保健師の仕事の一端を知る機会になります。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	精神障害評価学 (作業・3年)	小池 好久	4208講義室 (4号館2階)	5名
① 精神科領域(心理学も含む)に用いられている評価スケールの理解 ② 精神科作業療法における評価(主に観察・面接評価)の理解				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	専門演習Ⅰ (人福・3年)	田中 聡子	4320講義室 (4号館3階)	10名
人間福祉学科3年生を対象とした、ゼミ形式での授業です。 地域包括ケアにおける医療と福祉の連携が求められています。ソーシャルワーカーの役割や機能について調べたことをもとにディスカッションします。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	英語 I	高島 裕臣	4204 講義室 (4号館2階)	10名
<p>さまざまな分野の英文に触れることにより、語彙および語法や文法などに関する知識の積み上げを行います。リーディングに必要なスキルを用いて文章の概要や要点を読み取る読解演習を行います。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	統計処理演習 (看護・2年)	飯田 忠行	1323 情報処理演習室 (1号館3階)	5名
<p>自然科学・社会科学の中では、統計情報が満ち溢れています。これらから得られたデータをどのように扱い、その結果、どのような結論が得られるかを分析するための手段として統計学は重要です。そこで、実際にパソコンを使って、実例をもとに確率・統計の基礎から推定・検定の考え方を身に付けます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	社会福祉援助技術演習V (人福・4年)	吉田 倫子 手島 洋	4208 講義室 (4号館2階)	10名
<p>人間福祉学科4年生を対象とした、演習形式での授業です。 地域住民の生活課題に対応する住民活動を活性化するための方法とそのためのソーシャルワーカーの関わりについて、事例を用いて考えます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	解剖学概論 (看護・理学・作業・コ ミュ・1年)	津森 登志子	1101 大講義室 (1号館1階)	50名
<p>感覚器系のうち特に視覚器と平衡聴覚器について、構造と機能、病気との関連なども含め、わかりやすい3D模式図や動画などを用いて講義します。目や耳という自分の身体の中でも普段から認識しやすい部分であることに加え高校の生物でも学習する分野なので、高校生には理解しやすい講義内容だと思われれます。講義開始時に行うクリッカーを使用した小テストの模擬体験もできます。</p>				

【7月17日(火)】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	保健医療福祉行政論 (全学科・3年)	水馬 朋子	4101 講義室 (4号館1階)	10名
<p>本講義は、5学科の3年生を対象に、保健・福祉・福祉行政の政策が時代背景に応じてどのように対応しているのか動向を学び、行政の事業の内容や住民と協働した実践方法について学びます。当日は難病対策と地域ケアシステムについて学修します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	看護学概論 (看護・1年)	青井 聡美	2201 講義室 (2号館2階)	4名
<p>本講義は、1年生を対象とした看護学の導入科目にあたり、専門職としての看護、看護学とは何かについて学修します。当日は、医療職者としてもつべき倫理について講義・ディスカッションを行う予定です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	言語情報科学特論 (コミュ・3年)	矢守 麻奈	1319講義室 (1号館3階)	10名
<p>本講義は、学外実習前の3年生を対象として、言語聴覚士の職務に必要な観察力・記述力・論理力・発表技能（適切な発声・表現の方法）等の修得と、言語聴覚士が行うコミュニケーションの特徴を教師・声優・アナウンサー・漫才師等言語を扱う他の専門職との対比によって、ノンバーバルな面も含め説明することを目指します。当日は数グループの学生発表と質疑応答が行われる予定です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	体育実技 I	塩川 満久		30名
<p>高等教育における体育実技では健康の維持・増進のために身体活動の必要性について素養を深め、その実践方法について学修します。すなわち、細分化された身体に関する理論・知識を個々で再構築しつつ、指導法を含めた具体的実施方法を認識することを目的とします。また、グループによる身体活動により効果の期待できる協調性や社会性の向上に関してニュースポーツや競技種目を題材として取り入れ、自らの意識改革を促します。</p>				

日・時限	内容	担当教員名	教室	受入予定人数
3	人間福祉学科紹介 施設見学	越智 あゆみ 湯川 順子	4509介護実習室 (4号館5階)	20名
<p>人間福祉学科の特徴、取得できる資格、就職先、平成31年度入学者選抜などについて、学科教員が紹介します。その後、人間福祉学科の授業で実際に使っている介護実習室の見学を行います。質疑応答の時間も設けます。 ※人間福祉学科紹介・施設見学は、16日・17日・18日に実施します。3回の内容は同じです。ご都合のよい日にご参加ください。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	母性看護方法論 I (看護・3年)	日高 陵好 伊藤 良子 上野 陽子	4101講義室 (4号館1階)	6名
<p>本講義は、看護学科3年生を対象とし、産科に必要な看護知識と援助方法を学修します。この日の授業では、これまで学んだ知識を統合するために事例演習として、産後の母子に対してグループごとに作成した看護援助プランを、選抜されたグループが発表し質疑応答を行うことで理解を深めます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	統計処理演習 (看護・2年)	飯田 忠行	1323情報処理演習室 (1号館3階)	5名
<p>自然科学・社会科学の中では、統計情報が満ち溢れています。これらから得られたデータをどのように扱い、その結果、どのような結論が得られるかを分析するための手段として統計学は重要です。そこで、実際にパソコンを使って、実例をもとに確率・統計の基礎から推定・検定の考え方を身に付けます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	地域福祉論Ⅰ (人福・2年)	田中 聡子	2201講義室 (2号館2階)	15名
<p>人間福祉学科2年生を対象とした、ワークショップ形式での授業です。 「地域福祉」の具体的な活動や取組みについてキーワードを手がかりに①なぜ、今地域福祉が求められるのか。②地域福祉の実践上の課題は何かについてKJ方を活用してまとめて行きます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4・5	発達系障害学概論Ⅱ (コミュ・3年)	坊岡 峰子	1319講義室 (1号館3階)	指定なし
<p>3年生を対象に、脳性麻痺児(者)に対するコミュニケーション支援の一つである、拡大代替コミュニケーション手段(AAC)の活用について、世界の動向と臨床場面での様子を紹介します。コミュニケーション機器の使用場面など、国際学会や言語聴覚療法時の様子を写真や動画で提示する予定です。4・5時限連続での参加が望ましいですが、4時限目のみの参加も可能です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	リハビリテーション医学 (理学・作業・3年)	沖 貞明	2313講義室 (2号館3階)	10名
<p>リハビリテーション医学では、まず、基礎となる学問体系を概説し、次に、対象となる脳や脊髄の損傷・障害、神経・筋疾患、発達障害、関節リウマチを含む骨・関節疾患、各種内部疾患などに対する評価やリハビリテーションの進め方を解説します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	医療行動科学 (全学科2年)	細羽 竜也	1101大講義室 (1号館1階)	10名
<p>5学科の2年生を対象とした、講義形式での授業です。 この講義では、主に心理学の知見を活用して、人々の生活を健康的なものに改善する方法を学びます。当日は、演習にも取り組みます。</p>				

【7月18日(水)】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	老年看護方法論Ⅰ (看護・3年)	山中 道代	3213講義室 (3号館2階)	10名
<p>本講義は、高齢者の理解(対象論)と看護(援助論)について学ぶ科目です。当日は、高齢者の健康増進をテーマに、転倒予防や認知症予防について講義形式で授業を行います。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	地域リハビリテーション論 (全学科・2年)	金井 秀作	4602講義室 (4号館6階)	10名
<p>障害者総合支援法とリハビリテーションの関わりについて概説し、主に障害者に対するリハビリテーション(訓練等給付)について理解を深めます。また、地域リハビリテーションを実践する上で必要な医学的教養についても講義します。</p>				

日・時限	内容	担当教員名	教室	受入予定人数
2	人間福祉学科紹介 施設見学	澤田 千恵 永野 なおみ	4509介護実習室 (4号館5階)	20名
<p>人間福祉学科の特徴、取得できる資格、就職先、平成31年度入学者選抜などについて、学科教員が紹介します。その後、人間福祉学科の授業で実際に使っている介護実習室の見学を行います。質疑応答の時間も設けます。</p> <p>※人間福祉学科紹介・施設見学は、16日・17日・18日に実施します。3回の内容は同じです。ご都合のよい日にご参加ください。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	社会福祉原論Ⅰ (人福・1年)	手島 洋	3305講義室 (3号館3階)	10名
<p>人間福祉学科1年生を対象とした、講義形式での授業です。</p> <p>この講義では、私たちの日々の暮らしのなかで見られる生活課題を人と社会の関係から考えてみて、その課題解決にソーシャルワークがどのように取り組むのか、具体的な事例を交えて考えます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	公衆衛生看護活動論Ⅱ (看護・3年)	水馬 朋子	4302保健学実習室 (4号館3階)	10名
<p>本講義は、保健師課程選択の3年生を対象に、保健師活動の基礎的知識を修得することを目的としています。当日は健康教育の企画をグループごとに発表します。住民対象に「健康づくりの方法」についてテーマを決めて、わかりやすく説明する方法を学修します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	精神保健福祉援助技術総論 (人福・2年)	金子 努	4204講義室 (4号館2階)	10名
<p>人間福祉学科の2年生を対象とした、講義形式での授業です。</p> <p>この講義では、精神保健福祉士の専門性やその役割・機能とそれを発揮するために、どのような知識や技術を身につける必要があるのかを学修します。具体的には、模擬事例のDVDを視聴後、その事例を題材に考えます。</p>				

【7月19日(木)】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1・2	看護倫理 (看護・3年)	松森 直美	3213講義室 (3号館2階)	10名
<p>看護倫理にかかわる基本的内容を講義形式で学習し、倫理に関するトピックスや臨床における事例についてジレンマ問題とその解決法をグループで討議し発表を行います。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1・2	聴覚系障害学演習Ⅱ (コミュ・3年)	長谷川 純	1309演習室 (1号館3階)	6名
この講義では、言語聴覚士になるための必修科目として、聴覚障害のある子どもや大人を対象とした聴力検査や、補聴器の調整方法を学びます。2年生で理論を学んだうえで、実践的な力をつけることを目標に、3年生が履修します。当日は、患者さんの聴力に合わせて補聴器を調整する方法を、実際に補聴器の音量・音質の調整ダイヤルを操作したり、音を聞いたりしながら、実技演習形式で学びます。1, 2時限、どちらかだけの参加も可能です。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	理学療法学概論Ⅰ (理学・1年)	沖田 一彦 金指 美帆	2314講義室 (2号館3階)	5名
理学療法を構成する技術には、運動療法を中心として、物理療法、日常生活活動指導、義肢装具療法等があります。本講義では、それらを実際に体験し理学療法について理解を深めます。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	統計学	川原田 淳	1323情報処理演習室 (1号館3階)	5名
本講義は、2年次生を対象に、統計学の考え方と基礎的なデータ分析の方法を学びます。当日は、時系列データの分析として、時間に依存して取られるデータの記述の方法、時系列グラフの描き方と読み方、時系列データの構成要素などについて講義と演習を行う予定です。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	老年看護学概論 (看護・2年)	狩谷 明美	4103講義室 (4号館1階)	5名
この講義では、高齢者を身体的、心理・精神的、社会的、スピリチュアルな側面から全人的に捉え、加齢変化への再適応のプロセスと生活支援について考察します。当日は、高齢者を支える「高齢者と家族ケア」について学修します。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	福祉機器論 (作業・3年)	西田 征治	3306講義室 (3号館3階)	8名
本講義は、3年生を対象に、車いすやベッドなど代表的な福祉機器の特徴と使用方法、障害者や高齢者への適応方法、給付制度に関する基礎知識を修得することを目標としています。当日は、身体障害をもつ事例に対して福祉機器の選定と住環境整備の検討(グループワーク)を行う予定です。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	英語Ⅰ	本岡 直子	1326CALL教室 (1号館3階)	4名
本授業は、1年生を対象とする全学共通教育科目の必修科目です。リスニングとリーディングの技能についての演習を行います。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	看護教育論 (看護・3年)	松森 直美	3213講義室 (3号館2階)	10名
<p>学生が考えた看護系仮設大学および科目・シラバス案についての発表と教育評価の実際に参加し、看護教育のエッセンスに触れる機会とします。</p>				

【7月20日(金)】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	日本語表現	西本 寮子	3305講義室 (3号館3階)	10名
<p>本講義は、大学での学修におけるさまざまな場面に応じた適切な表現力の修得をめざす共通教育科目です。 当日は、受講生が4～5人のグループで、インタビューを通じて考えた「プロフェッショナルとはなにか」について、プレゼンテーションを行う予定です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	精神看護実習 (看護・4年)	井上 誠 木村 幸生 近藤 美也子	2315講義室 (2号館3階)	15名
<p>精神看護実習における精神科病棟実習を終了した4年生を対象に、受け持ち患者の日常生活の自立に向けて、精神障がい者の個別性に応じた看護を実践する実習を行ったまとめとして、「受け持ち患者への援助を通しての学び」というテーマで、病棟グループ別にラベルワークを行います。当日はグループ毎に発表して学びを共有します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	急性期看護論 〈演習：気管内吸引〉 (看護・2年)	中垣 和子 船橋 眞子	3304看護実習室 (3号館3階)	10名
<p>本講義は2年生を対象に急性期にある患者に必要な看護を学びます。 急性期で必要となる看護技術の「気管内吸引」のメカニズムや根拠・方法は前週までに修得しています。当日はモデル人形を用いて実技を修得する予定です。実施では心身への影響を考慮し、苦痛の緩和や倫理的配慮ができることも求めます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	急性期看護論 〈演習：輸液管理〉 (看護・2年)	岡田 淳子 片山 友里	3307看護実習室 (3号館3階)	10名
<p>本講義は2年生を対象に急性期にある患者に必要な看護を学びます。 急性期で必要となる看護技術の「輸液管理」のメカニズムや根拠・方法は前週までに修得しています。当日は自作の腕モデルに針を穿刺し、輸液ポンプを用いて実技を修得する予定です。実施では心身への影響を考慮し、苦痛の緩和や倫理的配慮ができることも求めます。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	作業療法学概論 (作業・1年)	吉川 ひろみ	3201講義室 (3号館2階)	5名
本講義は、作業療法学科1年生の必修科目で、作業療法の歴史と発展について学びます。当日は、作業療法理論について学ぶ予定です。				

【7月23日(月)】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	精神看護実習 (看護・4年)	井上 誠 木村 幸生 近藤 美也子	2315講義室 (2号館3階)	15名
精神看護実習における精神科病棟実習を終了した4年生を対象に、引き続き行う訪問看護実習前に訪問看護の場面を再現した事例をもとに、利用者や家族へのかかわりをイメージして、どのような援助や声かけを行ったらよいかグループワークを行います。 グループごとにシナリオを作成し、ロールプレイを行います。当日はグループ毎に発表して、効果的な訪問看護実習につなげます。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	言語情報科学特論 (コミュ・3年)	矢守 麻奈	1319講義室 (1号館3階)	10名
本講義は学外実習前の3年生を対象とし、言語聴覚士の職務に必要な観察力・記述力・論理力・発表技能(適切な発声・表現の方法)等の修得と、言語聴覚士が行うコミュニケーションの特徴を教師・声優・アナウンサー・漫才師等、言語を扱う他の専門職との対比によって、ノンバーバルな面も含め解明することを目指します。当日は数グループの学生発表と質疑応答が行われる予定です。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4 (~15:25)	終末期看護論 (看護・3年)	船橋 眞子 黒田 寿美恵 中垣 和子	3213講義室 (3号館2階)	20名
本講義は、終末期看護に携わる者に必要な知識・技術・態度を深化させることを目指す、3年次の選択科目となっています。この時間は、NURSEを用いたコミュニケーションのロールプレイを行います。NURSEとは、N(Naming:命名)、U(understanding:理解)、R(Respecting:尊敬)、S(Supporting:支持)、E(Exploring:探索)で構成される感情表出を促すコミュニケーションスキルです。				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	解剖学概論 (看護・理学・作業・コミュ・1年)	津森 登志子	1101大講義室 (1号館1階)	50名
脳・脊髄・末梢神経の構造と機能について、病気との関連なども含め、わかりやすい3D模式図などを用いて講義します。神経系の内容ではありますが1年生対象の概論なので、生物を学習した高校生であれば十分理解可能な講義内容だと思われます。講義開始時に行うクリッカーを使用した小テストの模擬体験もできます。				

【7月25日（水）】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1・2	発達系障害学概論Ⅱ (コミュ・3年)	堀江 真由美	1319講義室 (1号館3階)	6名
<p>本講義は、言語聴覚士になるための専門必修科目のひとつです。当日は、コミュニケーション障害学科3年生を対象に、脳性麻痺児・発達障害児のコミュニケーション促進のためのコミュニケーション機器の導入について、機器操作を含め学習した後、学生が、それぞれの機器について使用可能な障害・年齢・場面を小グループで検討し、発表する予定です。</p> <p>1・2時限連続での参加が望ましいですが、1限または2時限目のみの参加も可能です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	公衆衛生看護活動論Ⅱ (看護・3年)	水馬 朋子	4302保健学実習室 (4号館3階)	10名
<p>本講義は、保健師課程選択の3年生を対象に、保健師活動の基礎的知識を修得することを目的としています。当日は、「公衆衛生看護管理の目的と機能」がテーマです。地域で生活する住民に対して、災害等の健康危機をどのように防ぐか、その体制整備のあり方や住民と対策を考える方策について学修します。</p>				

【7月26日（木）】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1・2	聴覚系障害学演習Ⅱ (コミュ・3年)	長谷川 純	1309演習室 (1号館3階)	6名
<p>この講義では、言語聴覚士になるための必修科目として、聴覚障害のある子どもや大人を対象とした聴力検査や、補聴器の調整方法を学びます。2年生で理論を学んだうえで、実践的な力をつけることを目標に、3年生が履修します。当日は、患者さんの聴力に合わせて補聴器を調整する方法を、実際に補聴器の音量・音質の調整ダイヤルを操作したり、音を聞いたりしながら、実技演習形式で学びます。1、2時限、どちらかだけの参加も可能です。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	老年看護学概論 (看護・2年)	狩谷 明美	4103講義室 (4号館1階)	5名
<p>この講義では、高齢者を身体的、心理・精神的、社会的、スピリチュアルな側面から全人的に捉え、加齢変化への再適応のプロセスと生活支援について考察します。当日は、高齢者を支える「地域包括ケアシステムと他職種連携」についての課題発表会をします。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	発声発語・ 嚥下系障害学概論Ⅲ (コミュ・3年)	矢守 麻奈	1319講義室 (1号館3階)	10名
<p>本講義は3年生を対象とし、摂食嚥下リハビリテーションに際し言語聴覚士が行う職務（当事者に対する各種検査・訓練・マネジメント、家族・介護者指導、他職種連携等）について学修します。当日はグループワークも交えて、模擬症例のリハビリテーションプログラム検討を予定しています。3、4時限どちらか一方だけの参加も可能です。</p>				

【7月27日（金）】

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	精神看護実習 (看護・4年)	井上 誠 木村 幸生 近藤 美也子	2315講義室 (2号館3階)	15名
<p>精神看護実習における地域生活支援実習として、訪問看護実習・精神科デイケア・精神障がい者就労継続支援施設の体験実習を終了した4年生を対象に、地域生活支援における看護師の役割を理解する実習のまとめとして、「地域生活継続を目指した看護師の取り組みについて」というテーマで訪問看護の事例を通してラベルワークを行います。当日は、グループ毎に発表して学びを共有します。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3・4	急性期看護論 (看護・2年)	岡田 淳子	3213講義室 (3号館2階)	20名
<p>本講義は2年生を対象に急性期にある患者に必要な看護を学びます。 急性期状態にある患者が発症しやすい感染症の概要を理解し、その予防と対策について学修します。</p>				